本四高速

2026 年度 本四高速 橋梁技術セミナー

～道路橋の設計・施工・維持管理に関する技術～

耐震設計の現状と未来

―道路橋の未来を、技術と現場から考える―



聴講無料

12月2日(水) | 時間 **13:00～17:30**

会場　岡山国際交流センターイベントホール
（岡山市北区奉還町2-2-1）

形式　対面+WEB 併用（対面200名・WEB 400名）



詳細・お申込み
はこちらから▼

対面・WEB参加には
お申込みが必要です。

こちらの QR コードを
スマートフォンで読み取りください。

お問い合わせ

本州四国連絡高速道路（株） 橋梁技術セミナー事務局

TEL / 078-291-1071
Email / kyoryogijutsu_seminar@jb-honshi.co.jp

このセミナーは土木学会CPD認定プログラムです。

【主催】本州四国連絡高速道路株式会社

【後援】国土交通省国土技術政策総合研究所、中国地方整備局、京都大学大学院工学研究科、京都大学経営管理大学院
（一社）日本橋梁建設協会、（一社）建設コンサルタンツ協会、（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会

2026 年度 本四高速 橋梁技術セミナー

本四高速

～道路橋の設計・施工・維持管理に関する技術～

耐震設計の現状と未来

―道路橋の未来を、技術と現場から考える―

日　　時	2026 年 12 月 2 日（水）13：00 ～ 17：30
開催方式	対面＋WEB 併用（対面：200 名程度、WEB：400 名程度）
場　　所	岡山国際交流センター イベントホール（〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町 2-2-1）
主　　催	本州四国連絡高速道路株式会社
後　　援	国土交通省国土技術政策総合研究所、中国地方整備局、京都大学大学院工学研究科 京都大学経営管理大学院、(一社) 日本橋梁建設協会、(一社) 建設コンサルタンツ協会 (一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会
そ の 他	土木学会 CPD 認定プログラム

目的・趣旨等　Purpose and Objectives

国土強靭化が我が国全体の喫緊の課題となっている。特に、道路ネットワークを支える道路橋の適切な維持管理は極めて重要であり、その点検、診断には必要な技術的知見が反映されることが重要である。また、全国的には新たに整備が必要な道路も残されており、かつ既存ネットワークの機能確保には補修・補強に加えてリノベーションが望まれる橋梁もあり、そこには正しい技術基準の理解のもとで最新の橋梁技術を活用した合理的かつ効果的な設計・施工が期待される。

本セミナーは、これら道路橋の設計・施工・維持管理の全てを包含した道路アセットマネジメント技術に関する最新の取組みとして、耐震設計に関する技術動向及び道路橋の設計・施工・維持管理に関する国の動向及び地方整備局における取組みについて紹介するものである。

プログラム　Program

開　始	終　了	時 間	項目 / 講演者
13:00	13:10	10	【開会・挨拶】 本州四国連絡高速道路（株）　取締役常務執行役員 鳥羽 保行
13:10	14:00	50	【講演 1】道路橋の耐震設計に関する技術と研究動向 京都大学大学院工学研究科　教授 高橋 良和
14:00	14:45	45	【講演 2】本四道路と耐震性能 本州四国連絡高速道路（株）　長大橋技術部長 遠藤 和男
14:45	15:00	15	休　憩
15:00	15:40	40	【講演 3】地震の影響に対する道路橋の要求性能 国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室長 岡田 太賀雄
15:40	16:20	40	【講演 4】性能保証型インフラアセットマネジメントの推進とその意義 京都大学経営管理大学院　特定教授 玉越 隆史
16:20	16:50	30	【講演 5】東日本大震災の対応と新設橋梁の計画及び設計への反映 国土交通省 東北地方整備局 東北道路メンテナンスセンター センター長　手間本 康一
16:50	17:20	30	【講演 6】現場に学ぶメンテナンス（伊達橋の事例に学ぶ） 国土交通省 中国地方整備局 中国道路メンテナンスセンター センター長 佐々田 敬久
17:20	17:30	10	【閉会】 本州四国連絡高速道路（株）　取締役常務執行役員 松浦 利之